

一定の投資性金融商品の販売・販売仲介に係る「重要情報シート」（個別商品編）

2024/1/16現在

1. 商品等の内容（当金庫は、組成会社等の委託を受け、お客様に商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	三菱UFJライフセレクトファンド（成長型）・証券投資信託
組成会社（運用会社）	三菱UFJ国際投信株式会社
販売委託元	三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品の目的・機能	内外の株式・債券を実質的な主要投資対象とし、リスクの軽減に努めつつ中長期的に着実な成長を図るため各資産の指数を独自に合成した指数をベンチマークとし、当該ベンチマークと連動する投資成果を目指します。（株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の90%以下とする。）
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	本商品は、中長期の資産形成を目的とし、元本割れのリスクを許容する方を想定しております。
パッケージ化の有無	パッケージ化商品ではありません。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

- （質問）
- ① マザーファンド・ベビーファンドとは、どのような意味ですか。
 - ② 組入資産に株式も含まれていますが大丈夫ですか。
 - ③ クーリングオフができないが、何かの事情で取りやめたいときはどうしたらよいですか。

2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じる リスクの内容	<価格変動リスク> 株価は、政治・経済情勢、発行体の業績、市場の需給等を反映して、短期的・長期的に大きく変動する。組入銘柄の株価が下落した場合には、基準価額が下落する要因となります。
	<為替変動リスク> 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を大きく受けます。
	<信用リスク> 債券の発行体が財政難等に陥り、債券の利息や償還金をあらかじめ定められた条件で支払うことが出来なくなる場合、債券の価格が下落することがあります。
	<流動性リスク> 有価証券を売買する際に、需給状況により希望する時期・価格で売買することができなくなることをいいます。
過去1年間の収益率	9.1%（2022年5月末～2023年5月末における騰落率） （年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算。）
過去5年間の収益率	平均5.6% 最高32.8%（2021年3月）最低-11.4%（2018年12月） （2018年6月末～2023年5月末における各月末の直近1年間の騰落率） （年間騰落率は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算。）

※ 損失リスクの内容の詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の6ページから7ページ、運用実績の詳細は交付目論見書の10ページに記載しています。また、本シート作成日に使用している交付目論見書に基づき記載しています。

- (質問) ④ リバランスとは、どのような意味ですか。
- ⑤ 確定拠出年金 (iDeCo) でも同じような商品をやっていますが、この商品を選択するメリットはどんな点にありますか。

3. 費用 (本商品の購入又は保有には、費用が発生します)

(税込)

購入時に支払う費用 (販売手数料など)	窓口購入	インターネット購入
		1.10%
継続的に支払う費用 (信託報酬など)	信託報酬：年0.88%	
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	ありません。	

※ 上記以外に生ずる費用を含めて詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の12ページから13ページに記載しています。また、本シート作成日に使用している交付目論見書に基づき記載しています。

- (質問) ⑥ この商品の購入手数料は、なぜ他の商品よりも安く設定されているんですか。
- ⑦ 手数料がかかる商品は購入せず、iDeCoだけにする方が良いですか。

4. 換金・解約の条件 (本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります)

この商品の償還期限はありません。但し、繰上償還を行う場合があります。
この商品をお客様が換金・解約しようとする場合、解約手数料・信託財産留保額ははありません。
証券取引所・外国為替取引の停止等により換金や解約ができないことがあります。

※ 詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の12ページから13ページに記載しています。

- (質問) ⑧ 土日以外に、解約の手続きがとれない日はありますか。

5. 当金庫の利益とおお客様の利益が反する可能性

当金庫がお客様にこの商品を販売した場合、当金庫は、お客様が支払う費用 (販売手数料、信託報酬)のうち、組成会社等から0.506%の手数料を頂きます。これは販売時のコンサルティング (販売仲介など)の対価としていただきます。
当金庫は、この商品の組成会社等との間で出向等の人間関係および資本的関係がありません。
「重要情報シート」のフォーマットのとおり、当金庫の営業職員に対する業績評価上、この商品の販売が他の商品より高く評価されるようなことはありません。

※ 利益相反の内容とその対処方針については、ホームページ「顧客本位の業務運営に関する原則」の「取組方針」をご参照ください。

(URL) <https://www.numashin.co.jp/policy/files/fiduciaryduty.pdf>

- (質問) ⑨ あなた方のお奨めが、この商品と考えればよいですか。

6. 租税の概要（NISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください）

分配時、配当所得として普通分配金に対して20.315%、換金（解約）時および償還時は、譲渡所得として、換金（解約）時および償還時の差益（譲渡益）に対して20.315%が課税されます。

※ 詳細は契約締結前交付書面【交付目論見書】の13ページに記載しています。

7. その他参考情報（契約にあたっては、当金庫Webサイトに掲載された次の書面をよくご覧ください）

- ・ 販売会社（当金庫）が作成した契約締結前補完書面【目論見書補完書面】

（URL①） <https://www.numashin.co.jp/kojin/unyo/files/mokuromisyo.pdf>

※ PDF形式で掲載しています。

①



- ・ 組成会社が作成した【目論見書】

（URL②） <http://www.am.mufg.jp/smp/fund/index.php?fundcd=150325>

※ リンク先は、当金庫が運営するホームページではありません。

当金庫はリンク先の表記等について保証するものではなく、一切の責任を負いません。

②



契約締結に当たっての注意事項等をまとめた契約締結前交付書面【目論見書交付書面】、金融商品の内容等を記した【目論見書】については、ご希望があれば、紙でお渡します。



商号等/沼津信用金庫 登録金融機関 東海財務局長(登金)第59号

<質問回答例>

三菱UFJライフセレクトファンド（成長型）

	<質問>	<回答例>
①	マザーファンド・ベビーファンドとは、どのような意味ですか。	この商品の投資対象は株式も債券もマザーファンドとして定まっていますが、株式・債券などの組入比率が異なるベビーファンドを数種類用意しているのです。
②	組入資産に株式も含まれていますが大丈夫ですか。	中長期的には、株式も債券も、高い運用成果を上げる時期・上げない時期があります。このため資産を分散させて、ひとつの資産の成果に依存しないことが目的です。
③	クーリングオフができないが、何かの事情で取りやめたいときはどうしたらよいですか。	いったん購入した投資信託を、換金という形で資金化することはもちろんできます。ただし、その間の価格変動の影響は受けることになります。
④	リバランスとは、どのような意味ですか。	株式・債券などの構成比率が一定割合に留めて安定運用するための措置です。例えば株式の時価評価が大きくなったら一部を換金して株式の比率を下げる等により構成比を見直すことをいいます。
⑤	確定拠出年金（iDeCo）でも同じような商品をやっていますが、この商品を選択するメリットはどんな点にありますか。	確定拠出年金は年間掛金が小さいこと、また60歳まで換金できないことを考えますと、上乘せとして取り組んでいただくことにもメリットはあると思います。
⑥	この商品の購入手数料は、なぜ他の商品よりも安く設定されているんですか。	この商品はシステム運用が主体となっていること、また分かりやすい商品でご説明のポイントも限られていること、などが要素といえます。
⑦	手数料がかかる商品は購入せず、iDeCoだけにする方が良いですか。	お客様の財産形成の観点でiDeCoだけでは不十分ということ、また換金が自由であることなどからは、手数料がかかってもメリットはあるかもしれません。
⑧	土日以外に、解約の手続きがとれない日はありますか。	特に、海外株式・海外債券などで運用するファンドについては、その投資対象国の祝日もファンド休業日とされます。これは数ヶ月以上前から明らかにされており、お客様にもお伝えできます。
⑨	あなた方のお奨めが、この商品と考えればよいですか。	お客様ごとに、資産の状況やライフプランの考え方は異なりますから、一律に同じ商品を推奨することはありませんので、ご安心ください。